

【オプション検査のお勧め】

人によって、身体の気になる部分は様々です。基本コースに追加してもう少し調べてみたいという方に、次のようなオプション検査をご用意しております。毎年順番に、違う検査をいくつか選んで検査するのがおすすめです。

◇喫煙者および肺が気になる方へ

料 金

A.	喀痰細胞診	痰の中にがん細胞が含まれているか調べます。肺の入り口付近にできる肺がんは胸部X線で見つかりにくいので、喀痰検査と胸部CTを併用することで、より効果的に発見できます。喫煙する方、咳や痰が多い方、血痰が出る方などは、特におすすめです。	2,800
B.	胸部CT	胸部X線では発見が難しい小さな肺がんや結核などを、見つけることができます。喫煙者に多いCOPD(肺気腫、慢性気管支炎など)も、初期の段階で見つけられます。	10,800
C.	呼吸機能検査	息を大きく吸ったり吐いたりして、肺活量や初めの1秒間に吐き出せる1秒量などを測定します。現在の肺の状態がわかり、同性同年代の肺機能と比較することで肺年齢(肺の老化度)を知ることができます。COPDの予防と早期発見に効果を発揮します。 (人間ドック標準コースには含まれています。)	1,400
特別セット		A + B	12,500

◇腹部が気になる方へ(主に肝臓・胆のう・すい臓・腎臓など)

A.	腹部超音波検査	超音波検査で、腹部臓器に形の異常やシコリがないか調べます。血液検査と併用することで、異常の原因を知ることができます。 (人間ドック標準コースには含まれています。)	4,320
B.	腹部CT	血液検査や超音波検査などとCT検査を併用することで、より確実に肝臓・胆のう・すい臓・脾臓などの病変発見に有効な検査です。	10,800

◇食道や胃が気になる方へ

A.	胃内視鏡検査 (事前予約)	内視鏡検査は、標準的なバリウム検査に比べ、より詳細な観察が可能です。必要に応じて、検査中に組織検査を行うこともできます。口から入れる胃カメラに比べて苦痛の少ない経鼻内視鏡検査(鼻から挿入する胃カメラ)を選択することもできます。 (バリウム検査から内視鏡検査に変更すると、右記の追加料金がかかります。)	3,240 追 加
----	------------------	---	--------------

◇大腸が気になる方へ

A.	大腸内視鏡検査 (事前予約)	便潜血検査で陽性と判定された方や、大腸ポリープ・大腸疾患が心配な方におすすめします。肛門から内視鏡を挿入して直腸から盲腸まで大腸全体を観察し、大腸がんやポリープ、炎症の有無を調べ、必要に応じて組織検査を行います。大きなポリープは、後日内視鏡的切除が可能です。	12,960
----	-------------------	---	--------

◇胃がんリスク検診(ABC検診)

A.	ピロリ抗体およびペプシノーゲン検査	ピロリ菌に感染していると、胃粘膜が次第に萎縮してペプシノーゲン産生は減少し、胃がんが発生しやすくなります。血液検査で二つを同時に測定することで、感染の有無と胃粘膜萎縮の進行度を知ることができ、今後胃がんになりやすいかどうかのリスクがわかります。(タケブロン等のプロトンポンプ阻害薬を内服中の方、胃切除後の方、クレアチニン3mg/dL以上の腎不全の方等は、結果に影響が出ますので対象外となります。)	3,100
----	-------------------	--	-------

◇内臓脂肪が気になる方へ

料 金

A.	内臓脂肪CT測定	おへその位置でCT撮影をします。内臓脂肪の蓄積は高血圧・糖尿病・脂質異常を引き起こし、結果として脳卒中や心筋梗塞の危険性が高まります。内臓脂肪や皮下脂肪の状態を知ることは肥満症の管理や治療にとどまらず、動脈硬化性疾患の予防や治療にもきわめて重要です。	3,100
----	----------	---	-------

◇動脈硬化が気になる方へ

A.	頸動脈超音波検査	脳梗塞の原因となる頸動脈の状態を、超音波検査で調べます。頸動脈の断面を撮影し、その画像から動脈の内側に沈着したコレステロールなどの厚みを測ります。血管の壁が厚くなったり内側が狭くなったりして、血流が悪くなっていないか観察することができます。	3,600
B.	血圧脈波(ABI/baPWV)検査	年齢とともに、弾力性のあった血管もだんだんと老化し硬くなっていきます。両手両足の血圧を同時に測定することで、血管の硬さと狭窄の有無を調べます。特に脂質異常・高血圧・喫煙される方・肥満・足の冷感やしびれがある方におすすめします。	1,000

◇脳卒中や頭の病気、頭痛などが気になる方へ

A.	頸動脈超音波検査	脳梗塞の原因となる頸動脈の状態を、超音波検査で調べます。頸動脈の断面を撮影し、その画像から動脈の内側に沈着したコレステロールなどの厚みを測ります。血管の壁が厚くなったり内側が狭くなったりして、血流が悪くなっていないか観察することができます。	3,600
B.	頭部MRI/MRA検査(事前予約)	MR装置を使って、検査時間15～20分で脳の疾患(脳動脈瘤・脳梗塞・血管狭窄・動脈硬化・脳腫瘍など)を調べます。磁気を使った検査ですので被ばくはありません。閉所恐怖症の方、心臓ペースメーカーなど体内に金属がある方は検査できません。	15,000
C.	頭部CT検査	CT検査で、頭部の状態(脳腫瘍・脳出血・脳梗塞・脳萎縮など)を把握します。ただし、くも膜下出血の原因になる脳動脈瘤の有無については、MRI/MRA検査をおすすめします。	7,020
特別セット		A + B	17,000

◇睡眠時無呼吸検査

A.	簡易型検査(事前予約)	指先の血流で、睡眠時の酸素飽和度を測定して無呼吸状態を検出するスクリーニング検査です。高度肥満の方、夜間の熟睡感が得られない方、昼間の眠気が強い方、お仕事で運転時間の長い方などにおすすめします。中等度以上の睡眠時無呼吸症候群の疑いがあれば、さらに精査・治療が必要ですので、専門外来へご紹介いたします。	6,000
----	-------------	--	-------

◇骨粗しょう症が気になる方へ

A.	骨密度検査	骨粗しょう症は、骨折や寝たきりの原因の多くを占めると言われています。加齢にともなって骨量が減少しますので、骨の状態をチェックすることは、食生活や運動の見直しをするのに有効な指標となります。	2,000
----	-------	--	-------

◇甲状腺が気になる方へ

A.	甲状腺エコー	超音波で甲状腺の腫大や萎縮、しこりやのう胞がないかなど形態を調べます。	3,600
B.	甲状腺ホルモン検査	血液検査でホルモンを測定することで、甲状腺の状態を把握することができます。甲状腺の病気は比較的女性に多く、何となく疲れやすいなどはっきりした自覚症状がなく進行することが多いので、早期発見が重要です。	3,100

◇男性の方へ

料 金

A.	PSA検査 (前立腺腫瘍 マーカー)	血液検査で調べる前立腺がんのスクリーニング検査です。前立腺がんは、50歳以上の男性に多く見られ、近年増加しています。PSAは非常に感度の高い検査で、がんの早期発見に有用ですので、40歳代から年1回の継続検査をおすすめします。	2,000
----	-----------------------------------	--	-------

◇女性の方へ

A.	子宮頸部 細胞診	子宮腔部や頸管内の細胞を綿棒などでこすって採取し、顕微鏡でがん細胞の有無を調べます。子宮頸がんは若い世代からも比較的多く発生しますので、20歳以上からは婦人科検診をおすすめします。	3,500
B.	乳房 超音波検査	超音波検査で乳房の状態を調べます。マンモグラフィで分かりにくい乳がんの描出も可能で、乳腺疾患の発見率が高くなります。20代以上の方におすすめです。	3,600
C.	マンモグラフィ	乳房専用のX線検査で、乳房を片方ずつ押し挟んで平らにし、上下と左右の側面の2方向から撮影します。超音波で分かりにくい乳がんの検出に有用で、特に40代以上の女性の乳がんの早期発見に役立ちます。乳房エコーと組み合わせると、より詳細な情報が得られます。	5,000
D.	骨密度検査	閉経後の女性は急激に骨量が減少しますが、最近では若い女性の過度のダイエットによる骨粗しょう症も問題です。骨の状態をチェックし、食生活や運動の見直しをするのに有効な指標となりますので、女性は年代に関係なく検査をおすすめします。	2,000
特別セット		A + B + C (自治体及び団体補助対象者は除く)	10,000

◇更年期検査

A.	女性ホルモン 検査	血液検査でホルモンを調べます。50歳前後の方で、異常な発汗や体のほてり感が気になる方におすすめします。ホルモン剤(ピルを含む)を服用中の方は御遠慮下さい。	3,500
----	----------------------	---	-------

◇肝炎ウイルスが気になる方へ

A.	HBs抗原 HCV抗体	血液検査で、肝炎、肝硬変の重要な原因である肝炎ウイルスをチェックします。 (人間ドック標準コースには含まれています。)	3,150
----	------------------------	--	-------

◇腫瘍マーカー(がんの補助診断検査)を調べてみたい方へ

腫瘍マーカーは、血液で検査します。がん細胞によって特異的に血液中に増加する物質ですが、一部の良性腫瘍や正常細胞でも少量作られていて、がん以外でも陽性になることがあります。あくまでも、画像診断と組み合わせて、がんの補助診断として役立つものです。がんの種類によって、特異性のあるマーカーが異なります。

A.	呼吸器系	3項目 : CEA、CYFRA、ProGRP	4,340
B.	消化器系	3項目 : AFP、CEA、CA19-9	4,340
C.	女性用	3項目 : SCC(子宮)、CA125(卵巣)、CA15-3(乳房)	4,340
D.	男性用	1項目 : PSA(前立腺)	2,000